

地域の魅力を発信するミニシアターを紹介!

前橋シネマハウス

ACCESS
 ☎ 027-212-9127
 前橋市千代田町5-1-16 3階
 ◎JR前橋駅北口より徒歩10分
 ◎上毛電気鉄道中央前橋駅より徒歩3分

前橋シネマハウスは市営ビルの映画館跡地に2018年3月開館しました。「映画はもう一つの家族」をコンセプトに映画の伝える力を信じて、誰でも気軽に映画を楽しめる場所にしたという想いから始まりました。2023年からは「こどもシネマハウス」を開始しこどものための上映も行っています。窓口を広めるためアート系に限らず話題のヒット作から社会作品まで幅広く上映しています。

交流上映 From YOKOHAMA 横浜シネマリン 推薦

日時 12月9日(土) 12時00分~
作品 「逃げきれた夢」 **ゲスト** ニノ宮隆太郎 監督、森直人さん(映画評論家)
聞き手 八幡温子さん(横浜シネマリン支配人)

✕ @maebashicinemah

シネマテークたかさき

ACCESS
 ☎ 027-325-1744
 高崎市あら町202番地
 ◎JR高崎駅より徒歩約7分

2004年12月4日に市民のみなさまからカンパをいただき、群馬県初のミニシアターとしてオープンいたしました。運営母体のNPO法人たかさきコミュニティシネマは、高崎最古の映画館「高崎電気館」運営、高崎で映画やドラマ等の撮影を誘致する「高崎フィルム・コミッション」の窓口を行っています。映画の入口から出口までをモットーに映画を通して町を、日常を、豊かにできるよう活動しています。

交流上映 From YOKOHAMA シネマ・ジャック&ベティ 推薦

日時 12月9日(土) 16時00分~
作品 「誰かの花」 **ゲスト** 奥田裕介 監督、和田光沙さん(女優)
聞き手 梶原俊幸さん(シネマ・ジャック&ベティ支配人)

✕ @ctq_takasaki

横浜シネマリン

ACCESS
 ☎ 045-341-3180
 横浜市中区長者町6-95
 ◎JR京浜東北線・関内駅から徒歩5分
 ◎京浜急行・日ノ出町駅から徒歩5分

1954年から続く映画館です。2014年にリノベーションし、フィルムもデジタルも上映できる映画館に蘇りました。東京まで行かなくても「横浜で何でも観ることが出来る」をモットーに、国内外の様々なジャンルの映画を1スクリーンで上映する、人呼んで「幕の内弁当プログラム」。ドキュメンタリー少し多め、旧作の特集上映、特に35ミリフィルムを生かした上映を心掛けています。地域に根ざした唯一無二の映画館を目指します。

交流上映 From MAEBASHI 前橋シネマハウス 推薦

日時 12月17日(日) 12時30分~
作品 「青の帰り道」 **ゲスト** おかもとまりさん(クリエイター、ぐんま観光大使)
聞き手 日沼大樹さん(前橋シネマハウス支配人)

✕ @ycinemarine @ yokohama_cinemarine

シネマ・ジャック&ベティ

ACCESS
 ☎ 045-243-9800
 横浜市中区若葉町3-51
 ◎京浜急行・黄金町駅から徒歩5分
 ◎JR京浜東北線・関内駅から徒歩15分

横浜シネマ・ジャック&ベティのルーツは1952年に横浜名画座に始まります。ビル老朽化とともに建て替えられ1991年に横浜名画座の営業を引き継ぐ形で横浜シネマ・ジャック&ベティとなりました。現在は2スクリーンにて新作・旧作、話題作からアート系作品まで幅広く上映し、横浜の映画ファンに愛される映画館です。2021年12月に30周年を記念して『誰かの花』(奥田裕介監督)を製作公開しました。

交流上映 From TAKASAKI シネマテークたかさき 推薦

日時 12月17日(日) 16時00分~
作品 「少女邂逅」 **ゲスト** 枝優花 監督、根矢涼香さん(俳優)
聞き手 小林栄子さん(シネマテークたかさき支配人)

✕ @cinemaJandB @ cinemajackandbetty

横浜シネマネットワーク

多様な映画が楽しめる街ヨコハマにようこそ!
 明治・大正期 横浜では外国の映画が「封切」公開された注目を集めました。
 現在も4つのミニシアターに加えて、ヨコハマ映画祭、フランス映画祭横浜、ヨコハマ・フットボール映画祭、横浜キネマ倶楽部などさまざまな映画祭、上映会が開催されています。
 横浜シネマネットワークはそんな映画を愛する人々が集まり、独自の上映企画で映画の街ヨコハマの魅力を発信しています。

こんな映画旅のプランはいかが?

※正確な電車のお時間は、各自再度ご確認ください。

12.9 Schedule

- 8:10 横浜駅出発! (新幹線なら8:55出発)
- 10:51 前橋駅着、ランチ!! (ソースかつ、鳥めし、焼きまんじゅうなど)
- 12:00 前橋シネマハウス 上映&トークショー、サイン会
- 15:05 前橋駅出発
- 15:20 高崎駅着
- 16:00 シネマテークたかさき 上映&トークショー、サイン会
- 19:30 懇親会
- 21:46 高崎駅出発
- 0:21 横浜駅着

12.17 Schedule

- 8:24 前橋駅出発! (新幹線なら9:12出発)
- 8:44 高崎駅出発!
- 11:20 関内駅着、ランチ!!
- 12:30 横浜シネマリン 上映&トークショー、サイン会
- 15:30 移動(徒歩で10分程)
- 16:00 ジャック&ベティ 上映&トークショー、サイン会
- 19:00 懇親会
- 21:23 黄金町駅発 — 23:52 高崎駅着 (新幹線なら22:58着)
- 0:20 前橋駅着 (新幹線なら23:29着)

2023

ミニシアター地域交流上映会 Vol.4

GUNMA 高崎 横浜 前橋 YOKOHAMA

あのミニシアターが1日限りのお引越し!
 推し作品と豪華ゲスト、名物支配人がやって来る。

旅がはじまる

映画と街をめぐる

From YOKOHAMA 12.9 Sat

START/12:00

『逃げきれた夢』
 @前橋シネマハウス

地元神奈川が生んだ期待の俊英の最新作

12.17 Sat From MAEBASHI

START/12:30

『青の帰り道』
 @横浜シネマリン

熱いファンによる前橋での聖地巡礼が話題!

From YOKOHAMA 12.9 Sat

START/16:00

『誰かの花』
 @シネマテークたかさき

劇場開館30周年を記念して世に問うた問題作

12.17 Sat From TAKASAKI

START/16:00

『少女邂逅』
 @シネマ・ジャック&ベティ

高崎で育った監督が自らの記憶から紡いだ物語

主催: 横浜シネマネットワーク実行委員会
 協力: シネマテークたかさき、前橋シネマハウス、横浜シネマ・ジャック&ベティ、横浜シネマリン、ヨコハマ・フットボール映画祭、横浜キネマ倶楽部、一般財団法人コミュニティシネマセンター
 ©2022「逃げきれた夢」フィルムパートナーズ/©J&B30製作委員会/©映画「青の帰り道」製作委員会/©2017「少女邂逅」フィルムパートナーズ

12/9 Sat

前橋シネマハウス

START/12:00



推薦!

『逃げきれた夢』

2023年/日本/96分
監督・脚本:二ノ宮隆太郎
出演:光石研、吉本実憂、工藤遥、坂井真紀、松重豊
©2022「逃げきれた夢」フィルムパートナーズ

北九州で定時制高校の教頭を務める末永周平は、ある日、元教え子が働く定食屋でお会計を忘れてしまうという、記憶が薄れていく症状に見舞われる。そのことをきっかけに、家族や旧友との関係を見つめ直し、新たな一歩を踏み出そうとするが…。

横浜シネマリン

八幡支配人

COMMENT

日本の映画界になくはならない存在として活躍、12年ぶりの単独主演に挑んだ光石研と、近年監督、役者としても頭角を現し、光石研を敬愛するという二ノ宮隆太郎監督の初タッグは見逃せない。

GUESTS



二ノ宮隆太郎 監督
映画監督、脚本家、俳優。1986年生、神奈川県出身。『魅力の人間』『枝葉のこと』『お嬢ちゃん』に続く、長編第4作『逃げきれた夢』で商業映画デビューを果たす。

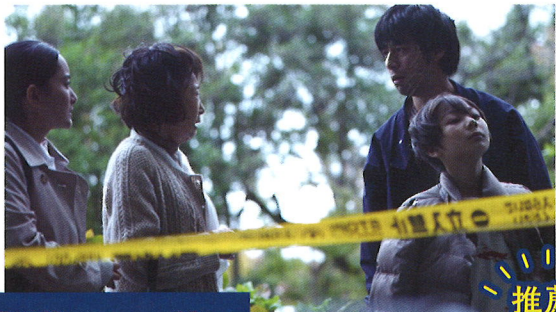


森直人 さん
映画評論家。1971年生、和歌山県出身。著書に『シネマ・ガレッジ』ほか、『週刊文春』『朝日新聞』などで執筆。YouTube「活弁シネマ倶楽部」MC担当。

12/9 Sat

シネマテークたかさき

START/16:00



推薦!

『誰かの花』

2021年/日本/115分
監督・脚本:奥田裕介
出演:カトウシンスケ、吉行和子、高橋長英、和田光沙、村上穂乃佳
©J&B30製作委員会

鉄工所で働く孝秋は、薄れゆく記憶の中で徘徊する父・忠義と、そんな父に振り回される母・マチのことが気かりで、実家の団地を訪れる。ある日、強風の中で団地のベランダから落下した植木鉢が住民に直撃し、救急車やパトカーが出動する騒ぎが起こる。

シネマ・ジャック&ベティ

梶原支配人

COMMENT

30周年という浮かれ気分を吹き飛ばしてくれる、人に真摯に向き合った作品です。世の中がより、柔軟さや想像力、あいまいなことへの許容力が欠けてきていることに気づかせてくれる作品です。

GUESTS



奥田裕介 監督
映画監督。1986年生、神奈川県出身。日本映画学校(現・日本映画大学)で映画制作を学ぶ。前作『世界を変えなかった不確かな罪』に続く、劇場公開作品第二作目。

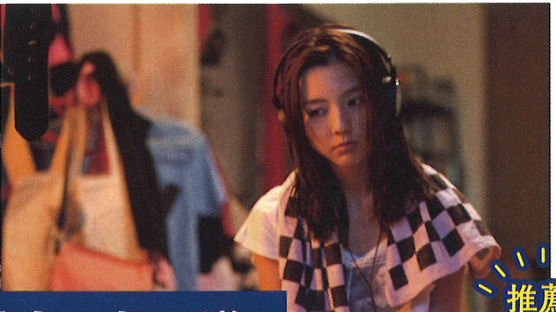


和田光沙 さん
女優。1983年生、東京都出身。映画出演を中心に活動し、舞台にも出演。2019年公開の『岬の兄妹』で、第34回 高崎映画祭 最優秀新進女優賞受賞。

12/17 Sun

横浜シネマリン

START/12:30



推薦!

『青の帰り道』

2018年/日本/120分
監督:藤井道人
出演:真野恵里菜、清水くるみ、横浜流星、森永悠希、戸塚純貴
©映画「青の帰り道」製作委員会

群馬県前橋市で高校に通う7人の若者たち。高校卒業を間近に控えた彼らは多くの若者たちと同じ悩みを抱えていた。華やかな芸能の世界を夢みる者、家族と上手く折り合いがつかない者、受験に失敗し浪人生活に不安を持つ者、こどもができ卒業後に結婚を控える者。

前橋シネマハウス

日沼支配人

COMMENT

映画監督藤井道人、女優真野恵里菜、俳優横浜流星、今や大人気の彼らが大ブレイク前に撮られた本作はファン必見! 原案は元タレントのおかもとまり。

GUESTS



おかもとまりさん

クリエイター、ぐんま観光大使。1989年生、群馬県出身。2006年芸能界デビューし広末涼子さんのものまねで話題に。現在はクリエイターとして“生きる”をテーマにした作品や絵本創り、講演会を行う。

★会員割引は、シネマテークたかさき、前橋シネマハウス、横浜シネマ・ジャック&ベティ、横浜シネマリンの会員証、および全国ミニシアター相互割引が対象です!

12/17 Sun

シネマ・ジャック&ベティ

START/16:00



推薦!

『少女邂逅』

2017年/日本/101分
監督:枝優花
出演:保紫萌香、モトロー世理奈、松浦祐也、松澤匠
©2017「少女邂逅」フィルムパートナーズ

いじめがきっかけで声が出なくなってしまうミユリ。そんな彼女の心のよりどころは、蚕の幼虫“紬”だった。だが、いじめっ子の清水により紬が捨てられてしまう。「窮屈な現実から誰かが私を救い出してくれる。」と願っていたミユリの前に転校生の富田紬が現れ…。

シネマテークたかさき

小林支配人

COMMENT

かつて養蚕業が盛んだった群馬県。今では世界遺産となった富岡製糸場で作られた生糸は高崎市を経由して横浜港まで運ばれたそうです。本作は、蚕のように外見も内面も変化していく少女たちの美しくもあり残酷な青春の刹那が描かれていきます。

GUESTS



枝優花 監督
映画監督、写真家。1994年生、高崎市出身。初長編映画『少女邂逅』でバルセロナアジア映画祭にて最優秀監督賞を受賞。MVやドラマも多数監督している。



根矢涼香 さん
俳優。1994年生、茨城県出身。『ウルフなシーン』(18年/大野大輔監督)にて第18回TAMA NEW WAVEベスト女優賞を受賞。『インディーズ映画界のミュージック』と呼ばれる。

前橋シネマハウス

一般1,500円/大専1,100円/シニア・高校生以下(3歳以上)1,000円
※上映3日前から前橋シネマハウス劇場窓口にて販売

シネマテークたかさき

一般1,500円/大専1,200円/シニア1,100円/高校生以下800円
※上映3日前からシネマテークたかさき窓口、シアターパスにて販売

横浜シネマリン

一般1,500円/大専・シニア1,200円/高校生以下800円
※上映3日前から横浜シネマリン窓口、公式サイトにて販売

シネマ・ジャック&ベティ

一般1,500円/大専・シニア1,200円/高校生以下800円
※上映3日前からシネマ・ジャック&ベティ窓口、公式サイトにて販売